



# ふじのくに景観形成計画 進捗状況評価レポート 【令和5年度の取組】 ～静岡景観のしおり～

静岡県では、景観形成について、県が主体となって取り組む6つの主要方策(79事業・取組)を、有識者による外部評価を行った上で、毎年度、事業・取組の検証・評価を実施しています。

令和5年度の取組は、順調に進捗しており、成果も得られているという評価結果となりました。

## 主要方策 1: 広域景観形成をさらに加速させる



広域景観の形成  
(大井川・牧之原大茶園)

### <主な成果>

各協議会で行動計画に基づく取組及び進捗管理を実施しました。違反広告物対策のノウハウ共有、広域景観PR等、県と市町が連携して取組みました。

### 外部評価

インバウンドの拡大が予測されるため、広域景観の更なるレベルアップとアピール力の強化が望まれます。

## 主要方策 2: 国内外に誇れる高質な公共空間を形成する



電線共同溝工事  
(県道富士富士宮線(富士宮市宮町))

### <主な成果>

県道7箇所にて電線共同溝工事を実施しました。清水海岸の消波堤を段階撤去し、視点場からの富士山の眺望を改善しました。

### 外部評価

県のみでなく、それぞれの拠点地域の市町との協調・協力が不可欠です。

## 主要方策 3: 静岡の景観を全ての地域から底上げする



### <主な成果>

市町の景観計画策定・改定支援のため、景観形成推進アドバイザーの派遣や、景観セミナーを開催しました。

### 外部評価

全市町での「景観計画」の策定と重点地区指定を推進し、より効果的な景観向上の取組を展開することが期待されます。

## 主要方策 4: ありとあらゆる機会を活用して景観形成に取り組む



海に移る月光を楽しむ視点場の整備  
(北川ねこさい広場・東伊豆町)

### <主な成果>

観光施設整備では、景観チェックを実施する体制を構築し、観光地の魅力をさらに高める体制づくりを推進しています。

### 外部評価

市町における観光施設整備が、「観光地エリア景観計画」に即して行われ景観向上が図られており、具体的な効果があがっています。

## 主要方策 5: 自立した持続性のある県民・事業者による景観形成を進める



令和5年度 静岡県景観賞 受賞地区  
(浜松市茶室 松韻亭)

### <主な成果>

昭和63年度から開催している「静岡県景観賞」は、良好な景観に加え、景観形成に携わる人や活動をセットで表彰しています。

### 外部評価

静岡県の景観向上にかかる象徴的な事業となっており、人材育成なども順調に進められています。

## 主要方策 6: 景観形成をマネジメントする



### <主な成果>

副知事を長とした推進本部において、計画の推進、進捗管理を行うとともに、市町への助言等県全体での推進体制を整備しています。

### 外部評価

“オール県庁”で取り組む体制が構築されています。市町との連携体制の構築、各市町の景観への取り組みに対する助言・指導することが求められます。